

# コーポレートサステナビリティ

## ◆ 持続可能な世界へ

近年社会が取り組んでいる“持続可能な世界”を実現する為  
エバー航空では、GRI、UNGC、SDGs、ESGなどの観点に  
基づいた取り組みを行っております。



### Environment (環境)

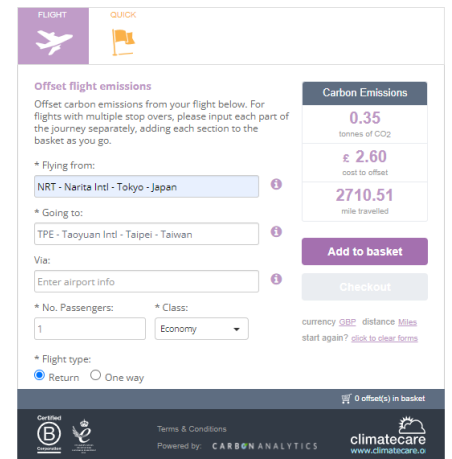
航空業界の共通認識である脱炭素社会へ向け2020年は  
**41,636**トンのCO2排出を削減致しました。

《燃料節約の主な取り組み》

- ・ B787型機など燃費効率の高い航空機を導入
  - ・ 全便へ電子フライトバッグ (EFB)を導入
  - ・ コンテナの軽量化
- etc.

またClimateCareと提携しカーボンオフセットプログラム（寄付型）を  
推進しており、個人レベルで炭素排出量を相殺することが可能です。

ClimateCare Calculatorを使用し  
ご搭乗のお客さまも炭素排出の相殺が可能



### Social (社会)

エバー航空創設者である長榮發は1985年に「長榮發基金會」  
を設立し、以来エバーグリーングループ全体で社会奉仕活動を行ってまいりました。

国際社会が目指す不平等是正の為、2020年は600万台湾ドルの  
寄付に加え、社会福祉団体へ様々な物資を提供致しました。

《主な提供物資》

- ・ **130台**の中古パソコンを提供。
  - ・ 機内サービス品、即席麺やクッキーなどのお菓子の詰め合わせ計**100,000**袋を提供。
- etc.



### Governance (統治)

《2020年の主な評価》

- ・ MSCIのESG格付けにおいて**2年連続A評価**に認定
- ・ Taiwan Corporate Sustainability Awardを受賞



※ 上記は2020年度のレポートより抜粋しております